

米山明子

(尚美学園短期大学 7 期生 / コントラバス専攻)

東京生まれ、埼玉県日高市育ち。

尚美学園短期大学卒業。

在学中、学内研究課題奨励賞を受賞。

卒業演奏会出演。

東京コンセルヴァトワール尚美音楽社会研究コース卒業。

コントラバスを片山敏夫、河野昭三、助川龍の各氏に、室内楽を村中伸子氏に師事。

横浜バロック室内合奏団で活動後、1996 年山形交響楽団入団。

県立山形北高等学校音楽科、東北文教大学短期大学部にて後進の指導にあたっている。

2009 年全国乗馬倶楽部振興協会 3 級ライセンス取得。



子供の頃、集団生活に馴染めず、高校生の時は吹奏楽部の部室でコントラバスを弾くか図書室で勉強をする日々でした。

進路は普通大学を希望していましたが、先生から「好きな事をしてみても」と勧められ、尚美の講習会でコントラバスの片山敏夫先生のレッスンを受けました。

「練習してきた曲は全部みるよ」と言ってくださって、毎週 2 時間を超えるレッスンをしていただきました。

片山先生は今も、山響の東京公演を聴きに来てくださいます。

一生の恩師です。

学生時代「練習館の主」と言われ、時間を忘れコントラバスを練習してられる事が好きで幸せでした。

1 年生の終わりに、研究課題奨励賞をいただき、発表会もさせていただきました。

入学時は入試を決めたのも遅かったので、とてもレベルの低い生徒だったと思います。

沢山の先生方、勉強を助けてくれ励ましてくれた友達のお陰です。

学校に行く事ができなかった私が毎日楽しくて学校に通い卒業する事ができました。

夢の又夢のオーケストラ、山形交響楽団に入団し、両親の元で育ったよりも長く山形で生活をしています。

山形には音楽科のある山形北高等学校があります。

尚美のユーフォニアムの後藤先生を始め、沢山の素晴らしい卒業生が活躍しています。

北高で指導をするようになり「先生のいった学校に通いたい」という生徒が育ち、尚美に巣立っていきました。

私が学生時代お世話になったフルートの岡崎先生にお世話になり、私の様に楽しい学生生活を送り、無事に卒業していきました。

卒業式の会場から岡崎先生と生徒からお電話をいただいた事、とても嬉しかったです。

山響は 50 周年を迎え、山形を始め全国的に活動するオーケストラとなりました。

私は学生の時と変わらず、コントラバスを弾く事と音楽が大好きです。

結果を求められる仕事ですが、片山先生によく言われた「過程が大切、結果オーライだよ」の言葉を忘れません。

震災、災害、紛争…

不安な事が沢山あります。

遠い未来を考える事も大切と思いますが、今、自分のやりたい事、好きを大切に生きて欲しいです。

好きこそものの上手なれ

尚美の時代、好きな音楽をさせてくれた両親、どんどん好きを増やして下さった先生方、一緒に楽しんだ友達。

あの時に沢山感謝しています。